

# はねうまの里



## 沢山笑った演芸会

10月24日はボランティア演芸会を開催。今回ボランティア演芸会の応募は長い冬に入る前に、利用者の方々に少しでも笑顔で過ごして頂きたい思いからでした。当施設は幸運にも抽選に当選しました。演芸会当日は、林家木久扇一門の林家きく麿師匠においで頂き、古典落語「じゅげむ」をはじめとする、笑いの数々を披露して頂きました。会場内は笑い声が絶えませんでした。





# 長寿の御祝い敬老会



今年も9月の吉日、はねうまの里の敬老会が開催されました。長寿を祝う式典では最高109歳を筆頭に喜寿、米寿、茶寿など11名の方が表彰されました。会場では今回表彰された方々に喜びの声を聞き、お昼はちらし寿司、のっぺ煮などの御祝い膳を用意、沢山召し上がって頂きました。午後からは利用者の方々と職員のミニ運動会です。物送りゲームやお菓子つかみ取りゲーム、そして、大いに盛り上がった大玉送りは職員も一生懸命走りました。利用者さんの嬉しそうな笑顔が印象的でした。敬老会を盛況に終わることが出来良かったと思います。

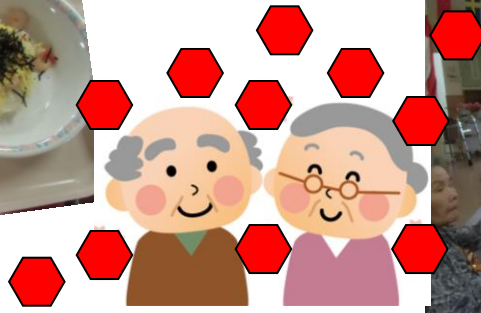


敬老会担当 嶋田



嬉しいけど、少し恥ずかしいわ





お祝い御前は  
ちらし寿司でした



みんなが  
楽しそう  
だね!



どの種目も皆さんお上手です!



動いた後は  
甘いお饅頭



# ★毎週日曜日の月間レクリエーション★

当施設では利用者の方々をチームに分かれてお世話していますが、毎週日曜日を月間レクリエーションの日としています。月毎に担当するチームを決め沢山楽しんで頂けるように色々なアイデアを振り絞って企画しています。

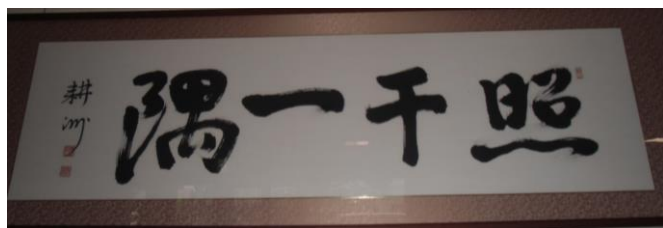
そんな毎週の楽しみの中、毎月第4週はお誕生会を開催しています。お誕生会では職員手作りの写真付きバースディカードのプレゼント。そしてお祝いのショートケーキは利用者の皆さん大好きで、喜んでおられます。

利用者の方々が  
一生懸命につくりました



しょうかんいちごう

## 「照干一隅」とは…



当施設の正面玄関から入ると正面に開設当時から飾られてある額があります。「照干一隅」と書かれています。「一隅を照らす。これ則ち国宝なり」という平安時代の僧である最澄（さいちょう）の言葉からきているそうです。

「家庭や職場など、自分自身が置かれたその場所で、精一杯努力し明るく光り輝くことのできる人こそ、何物にも変えがたい貴い国の宝である。」という意味合いです。

当施設が地域を照らす役割となる様願いが込められ飾られました。

編集・発行 介護老人保健施設

「はねうまの里」

妙高市田町 2-4-7

TEL 0255-72-3199

FAX 0255-72-3232

### 一編集後記一

高い山の頂に雪のある景色となりました。長い冬への入り口も近づいています。皆様も寒さに負けずお過ごし下さい。

広報担当

